

リーディングDXスクール事業【実践事例】

つくば市立研究学園小学校

【取組内容③B】 GIGA端末で育む！低学年の自己調整型家庭学習

第2学年 家庭学習の実践

すいすい学習
3組

ドリルソフト でかけ算の問題で25問連

👍

ドリルソフト を、いつもの二倍やりました。

😮

ドリルソフト と、きんとれをやった。

👍

ドリルソフト と、◎◎ をやった

👍

いばらぎけんのことをしらべました。

❤️

ならったかん字をつかって日記を書きまし

👍

ドリルソフト をしました。

【がんばったこと】
①かん字をおぼえること
②かさこじぞうでじいさまとばあさまが
どんな気持ちなのかを考えること
③字をきれいに書くこと

❤️

いえをつくりました

❤️

学修支援ソフトで家をつくりました




【活用方法】

- ・実施日を決め、授業支援アプリ（Microsoft Teams等）の投稿機能を活用し、家庭学習の振り返りを行う。
- ・振り返りの記述や写真・動画の添付で、学習の様子を可視化し、共有する。

【成果】

- ・教師は児童の達成度や理解度、つまずきや気付きなどを自由な時間で確認でき、適切な個別指導が可能となった。
- ・児童は学習の振り返りを通して、課題の設定や情報整理を行い、自己調整力を高めた。
- ・お互いの家庭学習の様子を見合い、コメントし合うことで、新たな視点や学習意欲を高めた。
- ・さまざまな学習内容やアウトプットを一か所に集約できるため、学習履歴を振り返りやすくなった。

【課題】

- ・家庭学習のメリットや活用方法を伝え、保護者と連携することが重要である。
- ・低学年からICTを活用した学習習慣を身につけ、高学年での自主学習につなげさせる。
- ・児童が自ら学習計画を立てられるよう、継続的な指導とフィードバックを行う。